

NEWS RELEASE

2021年1月19日
DBJ証券株式会社

再生可能エネルギー発電事業向けファンドの募集を支援 **～陸上風力を含む再エネファンドとして国内最大級～**

株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：渡辺一、以下「DBJ」という。）グループのDBJ証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加藤裕幸、以下「DBJ証券」という。）は、私募の取扱者として、グリーンパワーインベストメント・ファンドマネジメント合同会社（本社：東京都港区、以下「GPIFM」という。）が運営する「グリーンパワーリニューワブル1号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」という。）の募集を支援いたしました。

GPIFMは、株式会社グリーンパワーインベストメント（本社：東京都港区、代表取締役社長：坂木満、以下、「GPI」という。）が、機関投資家等に対する陸上風力を含む再生可能エネルギー発電事業への投資機会の提供を目的として、2020年6月に設立した会社です。

本ファンドは国内大手の機関投資家等からの投資を受けて、2020年11月17日に530億円の規模で設立されました。今般調達した資金は、GPIが開発・運営してきた運転稼働中の国内5つの再エネプロジェクト（添付資料を参照）に対する匿名組合出資に充当され、これにより投資家は引き続きGPIが実施する当該5つの事業の安定稼働から生ずる損益の分配を受けることとなります。

DBJ証券は、DBJグループの一員として、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、2050年カーボンニュートラルに向けたグリーン成長戦略を推し進めていくと共に、今後とも、お客様の課題解決を積極的に支援してまいります。

（添付資料1：本ファンド概要、添付資料2：投資先プロジェクト概要）

【お問い合わせ先】

DBJ証券株式会社
営業推進部 電話番号 03-3275-5556

本ファンド概要

1. 本ファンドストラクチャー



2. 本ファンド概要

ファンド名	グリーンパワーリニューワブル1号投資事業有限責任組合
ファンド金額	約 530 億円
出資者	無限責任組合員 GPIFM 有限責任組合員 DBJ、大手機関投資家等、GPI
投資先	国内の稼働開始済み再生可能エネルギー発電事業 (添付資料 2 参照)

3. GPIFM 概要

商号	グリーンパワーインベストメント・ファンドマネジメント合同会社
所在地	東京都港区赤坂一丁目 11 番 44 号赤坂インターシティ 3 階
代表社員	GPI
事業内容	投資事業有限責任組合の運用および管理等
設立日	2020 年 6 月 8 日

本ファンド投資先プロジェクト概要

<p>①ウインドファームつがる（陸上風力）</p> <p>所在地：青森県 設備容量：121.6MW 運転開始：2020年4月 売電先：東北電力</p>	
<p>②大洞山ウインドファーム（陸上風力）</p> <p>所在地：高知県 設備容量：33MW 運転開始：2018年3月 売電先：四国電力</p>	
<p>③大月ウインドファーム（陸上風力）</p> <p>所在地：高知県 設備容量：12MW 運転開始：2006年11月 売電先：四国電力</p>	
<p>④グリーンパワー富津太陽光発電所（太陽光）</p> <p>所在地：千葉県 設備容量：42.21MW 運転開始：2016年2月 売電先：東京電力</p>	
<p>⑤グリーンパワー金城太陽光発電所（太陽光）</p> <p>所在地：島根県 設備容量：13.68MW 運転開始：2016年3月 売電先：中国電力</p>	